

## プログラム

9:25 ~ 9:30	開会の挨拶 井上善文
9:30 ~ 11:20 一般演題<1>	座長：西口幸雄（十三市民病院外科） 森安博人（南和広域医療企業団五條病院内科） 野呂浩史（市立芦屋病院外科） ①〔私の流儀〕血液内科医が25年間で経験した栄養・カテーテル管理の変遷（WEB） 中瀬浩一（愛媛県立中央病院血液内科） ②死亡事例から学ぶ医療安全・栄養・教育－血液浄化とセレン欠乏・過剰、血液浄化カテーテル挿入・抜去 喜田裕也（光生病院） ③調剤薬局の静脈・経腸栄養剤の現状と課題 杉田尚寛（株式会社スパーテル医薬品情報室） ④本当は怖いPICCの話 庄司浩気（社会医療法人中央会尼崎中央病院総合診療科） ⑤当院におけるIPエコー導入後の上腕PICCの現状 林泰生（市立敦賀病院外科）
(15分休憩)	
11:35 ~ 12:20 一般演題<2>	座長：木許健生（大阪府済生会茨木病院外科） 田中誠（医療法人青仁会池田病院外傷センター） 福原真美（公益財団法人天理よろづ相談所病院看護部） ⑥当院における高齢者に対する中心静脈ポート（CVポート）の留置目的別検討 野呂浩史（市立芦屋病院外科） ⑦カテーテル内腔の成分分析結果から脂肪乳剤投与後の管理方法を見直した症例 角田すみ代（公益財団法人天理よろづ相談所病院栄養ケア対策チーム） ⑧エコーガイド下ミッドラインカテーテル留置50例の検討 渡部修（佐久医療センター救命救急センター） ⑨当院におけるPICC長期使用例 目黒英二（函館厚生院ななえ新病院内科）
(10分休憩)	
12:30 ~ 13:20	ランチョンセミナー「CVポート：管理における合併症とその対策」 共催：ニプロ株式会社 講師：井上善文
(10分休憩)	
13:30 ~ 13:40	事務連絡 井上善文
13:40 ~ 14:50 一般演題<3>	座長：目黒英二（函館厚生院ななえ新病院内科） 田附裕子（大阪大学小児成育外科） 角田すみ代（公益財団法人天理よろづ相談所病院看護部） ⑩〔私の流儀〕ベッドサイド下PICC挿入239症例の検討及びPICC留置カテーテル先端位置予測公式の妥当性について 木許健生（大阪府済生会茨木病院外科） ⑪合成高分子コーティングを施した末梢留置型中心静脈カテーテルを用いた照射濃厚血小板輸血、照射赤血球輸血投与の検討 庄司浩気（社会医療法人中央会尼崎中央病院総合診療科） ⑫皮下トンネルを利用してPICCを上腕外側に導いた1例 吉川正人（医療法人愛心会東宝塚さとう病院外科） ⑬当院におけるPICC挿入の現状 黒田顕慈（大阪市立総合医療センター消化器外科） ⑭ビーフリード投与経路の変化とその要因 北出浩章（関西医科大学総合医療センターNST）
14:50 ~ 15:20	企業PR（株式会社大塚製薬工場、ニプロ株式会社） 座長：井上善文 ⇒ 企業展示
15:20 ~ 16:25 一般演題<4>	座長：北出浩章（関西医科大学総合医療センター肝胆膵外科） 山内健（佐賀県医療センター好生館小児外科） 新居田敦子（横浜新緑総合病院看護部） ⑮看護師特定行為の障壁の要因と取り組み 杉山幸子（市立貝塚病院看護部） ⑯中心ライン関連血流感染増加に対する取り組み～無縫合固定器具を含めた交換手順の確認と実技指導効果～ 今崎美香（大阪市立総合医療センター看護部） ⑰COVID-19患者における、中心静脈カテーテル関連血流感染予防対策の取り組み（WEB） 飯田恵美（金沢医科大学病院看護部） ⑱新生児における中心静脈カテーテルの合併症の経験 田附裕子（大阪大学小児成育外科） ⑲大腿CVCの適応の検討 飯塚堯（国立病院機構高崎総合医療センター総合診療科） ⑳PICCにおけるカテーテル関連血流感染症発症に関する危険因子 目黒英二（函館厚生院ななえ新病院内科）
(15分休憩)	
16:40 ~ 17:40 一般演題<5>	座長：栗山とよ子（福井県立病院内科・NST） 吉川正人（医療法人愛心会東宝塚さとう病院外科） 飯塚堯（国立病院機構高崎総合医療センター総合診療科） ㉑管理栄養士の立場から考えるNST介入患者の静脈栄養管理の現状と課題 海野悠（大阪市立総合医療センターNST） ㉒食道がん患者における食事療法を中心とした静脈栄養（SPN）の提案 陳真規（JA愛知厚生連海南病院） ㉓NSTチーム薬剤師としての静脈栄養に対する栄養アセスメントや取り組みについて 森本由香（大阪市立総合医療センター薬剤部） ㉔出生後より長期TPNを施行中の腸管不全の児におけるカテーテル管理 山内健（佐賀県医療センター好生館小児外科） ㉕当院におけるBacillus cereus血流感染の分析－実臨床でビーフリード®を使用すれば血流感染が増えるのか－ 北出浩章（関西医科大学総合医療センターNST）
17:40 ~ 17:45	閉会の挨拶 井上善文